



充実の秋、学びの充実に向けて

木々の色づきに秋を感じる気持ちのよい季節となりました。学校では体験的な学習をはじめ、各学年、様々な学習や取組が実施されています。

全学年共通として、持久走記録会に取り組んでいます。苦しい競技であり、敬遠されがちな競技ですが、各学年で工夫を凝らし、自己の記録に挑戦しようとする姿が見られます。自分なりに目的を定め、記録を更新しようとする姿から、本校の目指す児童像のひとつ「やり抜く心」を養ってほしいと願っています。

そのほか、2年ぶりの6学年の宿泊学習、兄弟学年（1・6年、2・5年、3・4年）による芋掘り、各学年の現地学習、学力の基礎を培う日々の地道な学習等、様々な学習が進められ、「なかよくする子」「進んで学ぶ子」「やりぬく子」に向かう学びを充実させています。

学びを止めない・・・ 6学年 学年閉鎖から

新型コロナウイルス感染症の扱いが変わる中、その終息が未だに見えない状況です。

10月に入り、本校でも6学年が学年閉鎖となりました。

その間、体調のよい児童はマイタブレットを使って担任と接続し、参加者全員とリモート授業を試みました。

健康観察を行った後、教科の授業に取り組みました。

他の学年でも、欠席している児童と担任のタブレットとつなぎ、なるべく学びを止めないよう模索しているところです。

今後も、急遽予定の変更が考えられます。安全情報メールにてご案内させていただく場合がありますのでどうかご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



リモート授業の様子

校舎視察と授業参観 入善町より

10月18日(火)の午後、入善町から9名の方が、今年1月に新しくリニューアルした校舎を視察に来校されました。新しく明るく広くなった校舎を見学されました。その際、授業をしていた4、5学年の授業の様子も参観されました。また、6学年は学年閉鎖のため、午前中のリモート授業についての様子を教頭から説明をしました。

来校された方々は、ICTを活用した授業の展開やその活用の仕方に関心を示しておられました。

確実に変わりゆく授業の形態に、どの方も関心が高く、少し長めに参観していただきました。

まだまだ、活用方法の模索中であり、その使い方について研修を深めていかなければなりません。今後、活用方法に慣れ親しみ、研修を深める中で、授業のひとつのアイテムとしてICTを気軽に扱えるよう努めていきたいと思っています。



6年リモート授業の説明



授業参観の様子